



ばらが咲いた！なんて美しいんでしょう！

学校の敷地のばらが美しく花を咲かせています。ボランティアのみなさまがいつも大事に手入れをしてくださっているとのこと。大変ありがたく思います。福山市にとって大切な存在であるばらをわたしもいつのころからかとても大切に思うようになりました。かつて勤務した学校は中庭にす

てきなばら花壇があり、4年生になるとマイバラを決めて1年間大切に大切に世話をします。ばらの咲く春と秋には学校中にやさしいばらの香りがあふれます。毎日ばらを見ているとばらの声が聞こえるようになってきます。「水がほしいよ。」「今は水はいらないよ。」「草をとってほしいな。」「葉っぱが病気にかかりそうだよ。」手をかけすぎてもいけませんし、何もしないのもいけません。まるで子育てのようですね。

戦争で焼け野原になり人々の悲しみを癒そう、復興に向けて元気を出そうと市民がばらを植えたことから現在福山市内にはたくさんのばら花壇が存在します。網引学区にもすてきな花壇ありますよね。

福山市では2025年に「世界ばら会議福山大会」を開催します。各学校もこの取り組みを学校教育の中に位置づけ、この大会を応援したり、「ローズマインド」を実践したりします。本校では3年生がこの学習を進めていくことにしています。

そこで提案です！福山市の花であるばらについて調べたり、ばらをかざったり、ばらで何かをつくってみたりする「わくわく学習」にチャレンジしてみませんか？ばらの季節は短いです。今がチャンス！！お家のみなさんもいっしょに「ばら」を追究してみませんか？



たとえば・・・

★福山のばらの歴史を調べる★福山のばらのしゅるいを調べる★網引にあるばら花壇をめぐる★ばらの絵を描いてみる★ばらの詩や俳句をつくってみる★折り紙でばらをおってみる★ばらを使って何かをつくってみる（よそのばらを勝手にとってはいけません）

※ばらにはとげがあります。けがをしないように気をつけましょう。